

観光型MaaS「三浦newcal」の高度化事業（深度化と広域化の推進）

三浦半島を中心に344団体の観光事業者や自治体などが参加し、年間13万人が利用する観光型MaaS「三浦newcal」基盤を高度化し、①移動・観光以外の生活領域へ機能深度化と、②三浦半島以外の京急沿線へのエリア広域化を同時に目指すことで、観光客や地域住民の外出機会の創出、観光消費の拡大、公共交通へのシフトなど地域経済の活性化を図る。

事業概要	協議会の構成員	【幹事】京浜急行電鉄(株)、三浦市、ジョルダン(株)、日本テレビ放送網(株)、(株)さとうゆめ、(株)京急アドエンタープライズ、newcalファミリー（三浦半島の観光、交通事業者（以下記載）、4市1町、神奈川県など344団体が参加） 【交通事業者】京急電鉄、京急バスグループ、京急タクシーグループ、スバル興業、トライアングル、葉山マリーナ、三浦観光バス、東京湾フェリー
	事業目的	①MaaSを通じた公共交通へのモーダルシフトにつながる行動変容 ②観光、滞在など移動以外のサービス一元化による地域経済の活性化 ③MaaSによる移動・滞在データ活用を通じたエリアマネジメント推進
	観光分野における課題	● 繁忙期集中による交通渋滞 ● 地域一体での情報発信の不足 ● コンテンツ不足で短い滞在時間
	サービス開始時期	【高度化事業実施】2024年8月～2025年2月 【参考】2021年10月：三浦newcal開始
事業概要	事業エリア	神奈川県三浦市、横須賀市、葉山町、逗子市、鎌倉市
	観光サービス	● 【高】地域共通の予約・決済・デジタルチケット基盤の改修 ● マルチモーダル経路検索機能 ● 【高】経路検索、マップ機能の利便性改善 ● 【高】予約機能の高度化 ● 【高】地域動画WEBメディアの開設 ● 【高】広域展開できるスタンプラリー機能の拡充 ● 【高】ユーザフレンドリーなサイトUI、UXの改善
	MaaSシステム	三浦newcal（京急とジョルダンが開発するMaaS基盤を高度化）
	観光以外のサービス	● シェアモビリティ網構築活動(newcalモビリティパッケージ) ● 【高】タクシー配車アプリとのAPI連携 ● 【高】顧客の声（VOC）を集める口コミ/アンケート機能 ● 【高】品川・上大岡WE Bサイト開設（全7エリア化） ● 【高】データ活用、分析基盤の開発
事業概要	交通機関又は観光施設に係るフリーパス	京急電鉄が提供するおトクなきっぷ（みさきまぐろなきっぷ、よこすか満喫なきっぷ、葉山女子旅なきっぷ、三浦半島まるごとなきっぷ、東京湾フェリーなきっぷ）

事業イメージ

The diagram illustrates the 'EaaS (ENSEN as a Service)' platform. It shows how 'newcal Family' (community building) and 'newcal Spot' (local points) are integrated into a unified system. The 'newcal MaaS' section shows the integration of various services like taxis, shared mobility, and local businesses. The 'newcal モビリティパッケージ' section shows the integration of various mobility services like taxis, shared cars, and bicycles. The diagram also shows the expansion of the service area from the Sagami Bay area to the broader Keikyu line area.

評価指標

	2023年度実績	2024年度	2025年度	2026年度
①参加団体数(累計)	344団体	360団体	380団体	400団体
②地域拠点数(累計)	15拠点	20拠点	25拠点	30拠点
③MaaS利用者数(年)	125,000人	130,000人	140,000人	150,000人
④MaaS会員数(累計)	130,000人	150,000人	175,000人	200,000人
⑤モビリティ拠点数(累計)	92ポート	110ポート	130ポート	150ポート

今後の方向性

- 「リアルとデジタルの一元化」、「観光と生活領域の一元化」、「交通と滞在サービスの一元化」など、沿線広域におけるサービスのシームレスな利用環境を整備し続けることを通じて、MaaSレベル4（社会目標の統合）を達成し、沿線広域での統合されたサービスとしての「EaaS（ENSEN as a Service）」の構築を目指す。